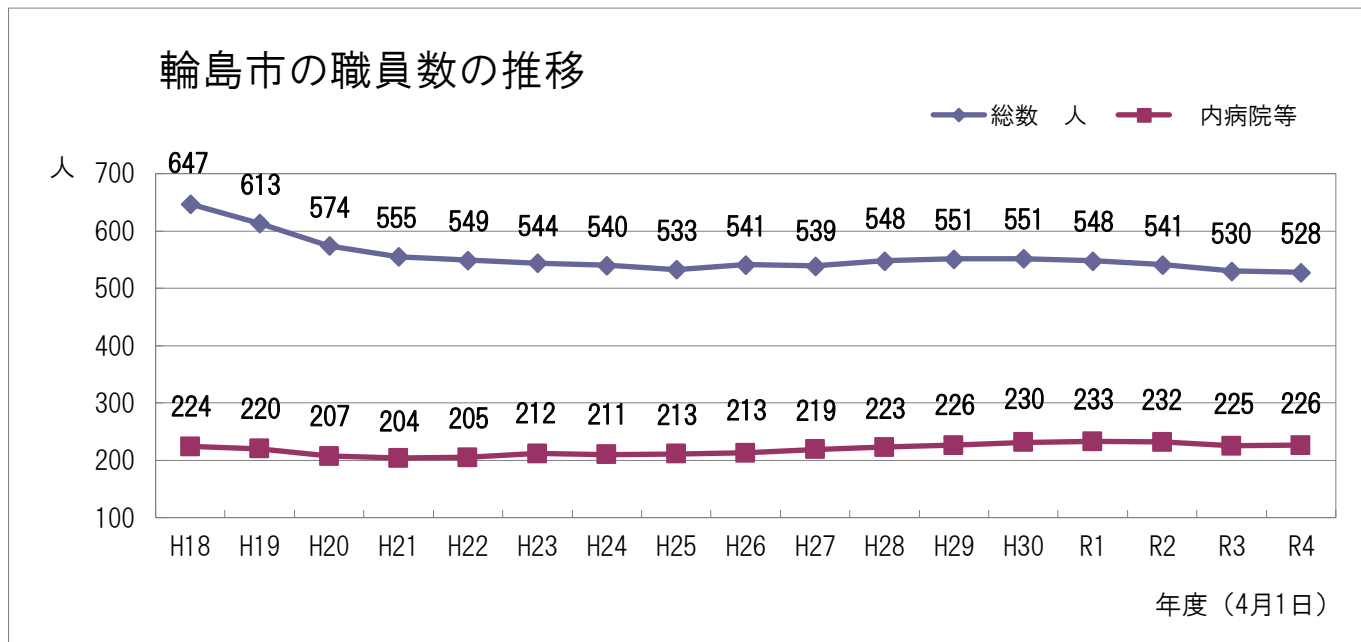


令和5年度
市政懇談会市政報告資料
(輪島地域)

1. 輪島市職員数の推移

(担当課：総務課 23-1111)



◆職員数の削減について

平成 18 年の合併以降、厳しい財源状況を踏まえ、職員数の削減を行ってきました。

※ 合併前職員数 平成 17 年度：711 人 ⇒ 令和 5 年度：529 人 …… △182 人

(参考) 合併前 旧輪島市の職員数：551 人 旧門前町の職員数：160 人

2. 防災対策等

(担当課：防災対策課 23-1157)

(1) 防災士および自主防災組織

減災と地域防災力向上のために、市民の防災士資格取得の推進と自主防災組織の育成等により、地域が助け合いながら災害に対応できる環境づくりを推進しています。

- ・ 防災士：865 名 (うち女性：222 名 25.6%)
- ・ 自主防災組織：156 組織

《補助制度》 自主防災活動事業費補助金

① 防災訓練の実施および防災資機材の購入

補助金額	世帯数等	限度額
事業費全額	50 世帯未満	50,000 円
	50～100 世帯未満	60,000 円
	100～200 世帯未満	70,000 円
	200 世帯以上	80,000 円

・ 補助実績 令和 4 年度：10 組織 590 千円

② 消火器具置場の新設または改修および消火用機器の整備または修繕

- ・補助率 3/4 以内 限度額 500 千円
- ・補助実績 令和 4 年度：11 組織 494 千円

③ 自主防災組織の資機材保管のための倉庫新設に対する補助

- ・補助率 3/4 以内 限度額 500 千円
- ・補助実績 令和 4 年度：0 組織 0 千円



④ 自主防災組織の AED 購入に対する補助 (R5 新設)

- ・補助率 AED 本体 1/2 以内 限度額 150 千円 (1 年度 1 台まで)
- AED バッテリー 1/2 以内 限度額 20 千円

(2) 輪島市総合防災訓練

- 《日 程》 令和 5 年 10 月 15 日 (日) (予定)
- 《訓練想定》 地震災害を想定 (予定)
- 《訓練会場》 諸岡地区 (予定)

(3) 石川県原子力防災訓練

- 《日 程》 県が日程調整中

※関連事項 県が設置する環境放射線データ測定モニタリングポストは、市内 11 か所

- ・もんぜん児童館
- ・本郷公民館
- ・旧あすなろ苑
- ・劔地公民館
- ・内屋集会所
- ・猿橋集会所
- ・深見集会所
- ・黒島公民館
- ・阿岸公民館
- ・馬渡集会所
- ・のと里山空港

(4) 私設防犯灯設置費補助事業 (LED 化)

地域における夜間の安全を確保する観点から、LED 製品の電灯を新たに整備する費用または従来型製品 (蛍光灯、水銀灯等を使用した製品) の電灯を LED 製品の電灯に切り替える際の費用に対して補助を行っています。

令和 4 年 10 月 1 日から制度を拡充し、LED から LED への更新費用に対して補助を行っています。

対象物	入力容量	補助率	上限額 (円)	備考
LED から LED	10V A 未満	10 分の 5 以内	12,000	補助拡充
	10V A 以上		20,000	
従来型から LED	10V A 未満	10 分の 6 以内	15,000	
	10V A 以上		26,000	
柱		10 分の 10	10,000	

《補助実績》 令和 4 年度：40 地区 962 千円

(5) 高齢者（70歳以上）運転免許証自主返納支援事業

輪島市内に住民登録のある満70歳以上の高齢者で、自主的に運転免許証を返納された方に対し、新たな交通手段（バス、タクシー）の使用に対して支援を行っています（1回限り）。

◇バス券・タクシー券 20,000円分（組み合わせ自由）

《実績》 令和4年度：130件 2,600千円

(6) 輪島市公式LINE

防災無線の放送内容や防災情報、気象情報など、様々な情報を発信しています。

LINEアプリ内の検索画面で「輪島市」と検索するか、右の二次元コード

から追加してください。



(7) 輪島市メールマガジン

電子メールにより気象情報や防災情報、防災行政無線の放送内容などの情報をパソコンや携帯に配信するサービスを行っています。防災行政無線を聞き逃しても、大切な情報を受け取ることができます。

（登録料は無料です。通信料等は利用者負担です。）

詳しくは、輪島市ホームページ、または右の二次元コードにアクセスしてください。



(8) 防災行政無線テレホンサービス

防災行政無線の放送内容を電話により提供しています。

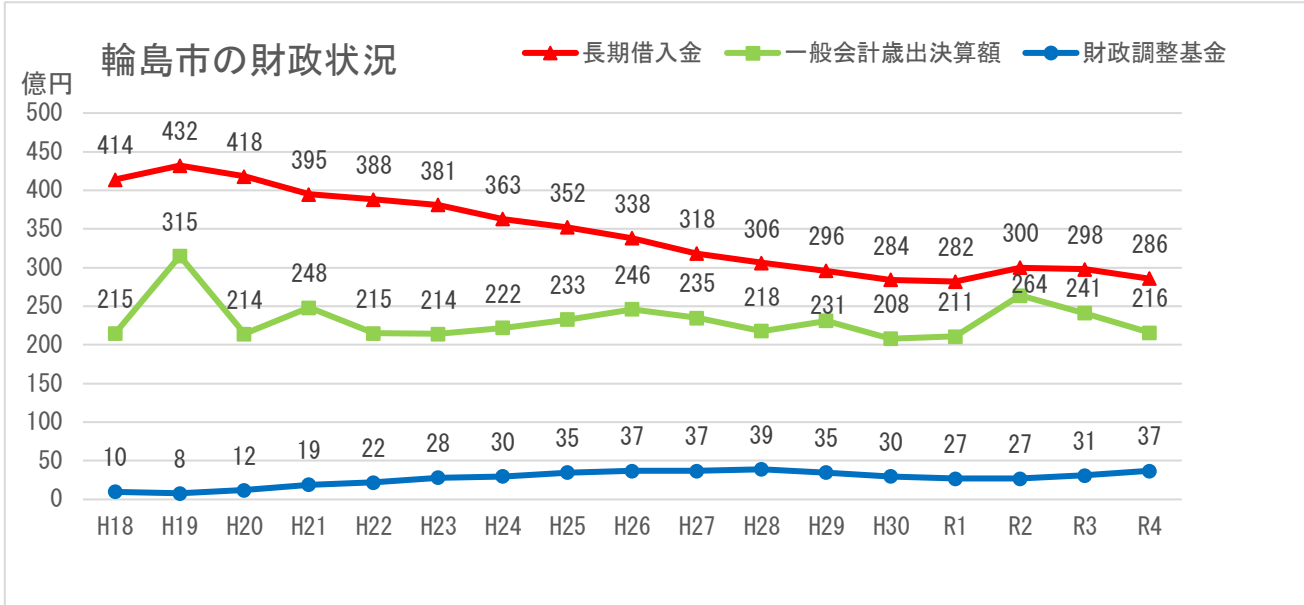
設備の更新のため、電話番号が変更しております。

- ・テレホンサービス（0768-23-4141）令和5年7月1日から
- ・テレホンサービス（0180-997-911）令和5年6月30日まで

企画振興部

1. 財政状況について

(担当課：財政課 23-1116)



- (1) 長期借入金の償還（返済）には国の地方交付税制度による補填があり、本市の場合約 6 割が補填される。
- (2) 平成 19 年度は、能登半島地震関連事業がある。
- (3) 平成 26・27 年度では、おさよトンネル建設約 32 億円、消防庁舎建設約 16 億円がある。
- (4) 平成 28・29 年度では、輪島中学校建設費約 34 億円を含む。
- (5) 平成 30～令和 3 年度にかけて本庁舎整備費約 24 億円、令和 1～3 年度に防災行政無線整備費約 11 億円がある。
- (6) 令和 2～4 年度では、新型コロナウイルス感染症対策関係経費を含む。
- (7) 令和 5 年度当初予算は、196 億円。6 月補正後は 205 億円。

2. のと里山空港搭乗率について

(担当課：企画課 23-1113)

本年開港 20 年目 搭乗率 54.3 % (5 月末現在)

《輪島市助成制度》

- ◆輪島市のと里山空港利用助成金
 - 対象者：能登羽田便を往復利用した輪島市民
 - 助成額：1 人当たり 4,000 円 ※乗継 2,000 円加算



《のと里山空港利用促進同盟会助成制度》 ※ウイングネットワーク会員（年会費 1,000 円/人）

- ◆ファミリー利用旅行助成金
 - 対象者：ウイングネットワーク会員（2 名以上）で往復利用した者
 - 助成額：1 人当たり 3,000 円 ※同一世帯につき年度内 4 回まで
- ◎その他「グループ旅行助成金」「ハッピーバースデー助成金」も実施中。

★ 多くの地元の皆様のご協力に感謝いたします。

3. 路線バス運賃助成制度について

(担当課：企画課 23-1113)

全市民を対象に、市内路線バスで利用可能な 23 枚および 35 枚綴り回数券やシルバー定期券・通学定期券等の購入費の半額を助成しています。

《対象路線》 穴水輪島線・穴水線・輪島線・町野線

※ おでかけバス、のらんけバス、愛のリバス、特急バスは対象外

《対象となる券》

◇23 枚綴り回数券・35 枚綴り回数券（奥能登バス発行）

◇通勤定期券（1～3 か月）

◇通学定期券（1～4 か月）

◇シルバー定期券（1～3 か月）（北鉄グループ発行）

※ 北鉄グループ発行の 11 枚綴りは対象外

《販売場所》 輪島旅行センター（ふらっと訪夢）

禅の里交流館（北鉄代理窓口）

《購入方法》 販売窓口において身分証明書を提示し、申請書を提出することにより、額面の半額で購入可能

（例）200 円の 23 枚綴り回数券 1 冊の場合 4,000 円 ⇒ 2,000 円



4. 生涯活躍のまちづくりについて

(担当課：企画課 23-1113)

少子高齢化や空き家・空き地の増加といった市が抱える課題に対応するため、河井町を拠点として高齢者や障がい者、若者など多世代が交流できる温浴施設やウェルネスといった交流施設を整備し、移住促進や市内での雇用創出（地元雇用・障がい者の働く場の確保）を図り、市街地の賑わいを創出することを目的として、輪島市版「生涯活躍のまち」の形成に取り組んでいます。

◆本事業による移住者および雇用者（令和 5 年 4 月 1 日現在）

・移住者数：10 名（JOCA 隊員・家族、サ高住入居者等）

・雇用者数：91 名（正社員、パート・バイト）

『生涯活躍のまち』とは・・・

⇒都市部等の中高齢者が希望に応じ、地方等に移り住み、地域住民や多世代と交流しながら、健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができる地域づくり



《交流拠点施設》



《温浴施設》



《ウェルネス》



《ゲストハウス》

5. DXの推進

(担当課：デジタル化推進室 23-1113)

デジタル技術を活用し、市民生活の質および利便性を向上させるため、DX（デジタルトランスフォーメーション）に取り組んでいます。

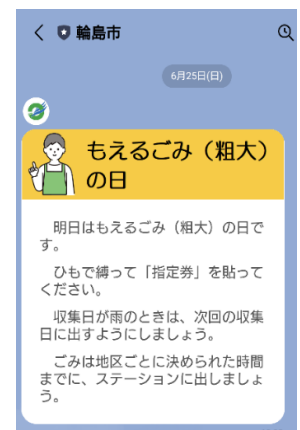
《取り組みの例》

◆オンライン手続き等の拡充：市役所に来なくても 24 時間手続き等が可能。

◆外部人材の活用：IT 人材（1 名）を CIO（最高情報統括責任者）補佐官として登用。

◆全県的な取り組みへの参画：石川県デジタル化推進会議への参画を通じた全県的な取り組み。

◆ペーパーレスの推進：ペーパーレスを推進し、紙の使用量を減らすことで SDGs に貢献。



1. 総合窓口の創設 (担当課：市民課 23-1131)

(1) 窓口業務のワンストップ化

令和3年5月の新庁舎移転に伴い総合案内窓口を設置し、「市役所の顔」としてスムーズで的確な案内ができるような対応を心がけています。

併せて、市民課に「総合窓口係」を創設し、これまで行ってきた住民票等各種証明書の交付や届出の受付のみにとどまらず、他の部署の業務の一部を担うようになりました。

これにより、来庁者が複数の部署を訪れることなく、簡易な手続きは市民課で完結する「ワンストップ化」が実現しました。



《市民課で受け付ける業務（一例）》

主な業務	戸籍・住民票・印鑑証明書等の交付、戸籍届出の受付（死亡届、出生届、婚姻届等）、住民異動届の受付、マイナンバーカード関連業務、国民健康保険・後期高齢者医療保険の関連業務、年金関係業務 等
他部署の業務	所得証明書の交付申請、のと空港利用助成の申請、ケーブルテレビ関連業務の届出、高齢者運転免許証自主返納支援事業申請、児童手当申請、子ども医療受給資格者証の申請、新型コロナワクチン接種券交付申請 等

(2) 「お見送り手続き窓口」の設置

ご家族が亡くなった後の手続きは多岐に渡ります。ご遺族の負担を少しでも軽減できるよう、死亡届後に必要な市役所の手続きを一括して行うことができる窓口を設置しました。

《死亡届の提出後のながれ》

⇒関係する部署より必要な手続きについて情報を集約

→来庁日を予約し、一つの窓口で各手続きが終了

(葬祭費、年金、介護保険、税金、固定資産、水道、ケーブルテレビ等)



(3) 証明書手数料のキャッシュレス化

各種証明書等の手数料の納入は現金払いに加え、クレジットカード、電子マネーによる支払い方法が可能になりました。

また、セミセルフレジスターの導入により、正確かつ迅速な手数料集計が可能となり、事務の効率化と感染防止対策に効果が見られます。



2. マイナンバーカードの普及促進

(担当課：市民課 23-1131)

(1) マイナンバー制度とマイナンバーカード

マイナンバー制度は、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、国民の利便性の向上、行政の効率化、公平・公正な社会の実現を目的としています。

平成 28 年 1 月からマイナンバーカードの交付が始まりました。公的な本人確認書類として、また様々な行政サービスに利活用が期待される IC カードです。

《表面記載》 氏名・住所・生年月日・性別・顔写真 等

《裏面記載》 個人番号（マイナンバー） 等



(2) 普及の状況

《申請率》 輪島市 86.62%
石川県 87.95%
国 86.26% (R5.7.16 時点)

(3) マイナンバーカードの利活用、メリット

《広がる利活用、メリット》

◇コンビニ交付

コンビニエンスストアで住民票の写しや戸籍証明書、印鑑証明書、所得・課税証明書 等を取ることができます。マイナンバーカードと 4 桁の暗証番号を準備し、店内のキオスク端末で申請できます。午前 6 時 30 分から午後 11 時まで稼働しているので、市の窓口に行く時間がない方も各種証明書を取得しやすくなります。

◇引っ越しワンストップサービス

令和 5 年 2 月より開始。引越しの際の住民票異動届が簡素化されます。

マイナンバーカードを使い、マイナポータル上で手続きができます。

〈これまで〉

〈引っ越しワンストップサービス〉

転出時と転入時に
それぞれの役所で
届出が必要



転出～スマホ等
を使い自宅で転出届
(マイナポータル)

転入～スマホ等で転入届の申込
と来庁予約
届出時は書類の記入が簡素化

◇インターネットで確定申告 (e-Tax)

混雑する確定申告会場を避けて簡単便利に。自宅でパソコンやスマホで確定申告ができます。

◇健康保険証としての利用

特定健診情報や薬剤情報の閲覧が可能。よりよい医療につながります。令和 6 年秋にマイナンバーカードへの一本化が予定されています。

◇国民年金手続きの電子申請

令和 4 年 5 月より開始。マイナポータルから加入の届出や国民年金保険料の免除・納付猶予申請などができます。

◇運転免許証との一体化

令和 6 年度末実施予定、マイナンバーカードに運転免許情報を記録することができます。

《マイナンバーカードの出張申請》

マイナンバーカードは郵送やスマホ、パソコン等で申請ができますが、企業、団体、町内会、サークルなどに対し、市職員が出向いて申請を受け付ける「出張申請」を実施しております。少人数（おおむね 5 人程度）でも対応可能なのでぜひご相談ください。

3. ごみ処理施設の整備

(担当課：環境対策課 23-1853)

石川北部アール・ディ・エフ広域処理組合が所有する「石川北部RDFセンター」が令和4年度末をもって終了したことから、令和5年度以降の新たなごみ処理体系を構築する。

事業主体：輪島市穴水町環境衛生施設組合	
《(新)焼却施設の整備概要》	《リサイクルセンターの整備概要》
<p>【新設】令和5年1月供用開始</p> <p>＜施設名称・所在地＞ 輪島・穴水クリーンセンター 門前町原1の15番地1</p> <p>＜工事費＞ 40億9,200万円</p> <p>＜処理能力・処理方式＞ 35t/日・豎型ストーカ式</p> <p>＜余熱利用＞ 構内道路融雪、屋上消雪、給湯、冷暖房</p> <p>＜対象処理物＞ もえるごみ、し尿汚泥、リサイクルセンターからの可燃性残渣物(令和8年度の供用開始(予定)から)</p>	<p>【改造】令和8年度供用開始予定</p> <p>＜予定地＞ 門前町原地内(旧RDFセンター改造)</p> <p>＜概算工事費＞ 約22億円</p> <p>＜処理能力・処理方式＞ 18.7t/日・不燃・粗大ごみ処理施設、資源物再生施設</p> <p>＜対象処理物＞ もえないごみ、粗大ごみ、缶、びん、ペットボトル、発泡スチロール、プラスチック類、紙類の保管(ダンボール、飲料用紙製容器、新聞紙、雑誌、雑紙)</p>

事業主体：輪島市	
《輪島クリーンセンター焼却処分場解体工事概要》	
<p>＜経緯＞ 令和4年度 輪島クリーンセンター焼却処理施設解体計画策定業務 ※令和4年12月末：受入れ終了</p> <p>令和5～6年度 輪島クリーンセンター焼却処理施設解体工事および施工監理業務</p> <p>＜工事概要＞ 解体事業費：約6.7億円(交付金：1/3)</p>	
《輪島クリーンセンター埋立処分場》	《輪島クリーンセンター宅田分場》
<p>【継続使用】施設整備なし</p> <p>＜処理対象物＞ 直接埋立ごみ、焼却処理残渣物、リサイクルセンターの処理残渣物</p>	<p>【継続使用】施設整備なし</p> <p>＜処理対象物＞ 缶、びん、ペットボトル、発泡スチロール、紙類の保管(ダンボール、飲料用紙製容器、新聞紙、雑誌、雑紙) ※リサイクルセンターが供用するまで ※し尿処理は継続</p>

《今後のスケジュールについて》

◇事業主体：輪島市穴水町環境衛生施設組合

令和4～5年度	生活環境影響調査、発注支援業務、事業者選定
令和6～7年度	リサイクルセンター建設工事
令和8年度～	リサイクルセンター供用開始(予定)

4. 産業廃棄物最終処分場計画

(担当課：環境対策課 23-1853)

《経緯》

平成 29 年 7 月 12 日	「産業廃棄物管理型最終処分場に係る生活環境保全協定」の締結 「産業廃棄物管理型最終処分場に係る覚書」の取り交わし
平成 29 年 7 月 14 日	事業者から石川県へ設置許可申請書の提出
平成 29 年 11 月 28 日	石川県から事業者へ産業廃棄物処理施設設置許可証交付（第 1 期分）
平成 30 年 11 月 30 日	事業者から石川県へ開発行為の着手届けを提出（着手日 12 月 10 日）
令和 5 年 7 月	本体工事完成予定（石川県検査対象施設）
令和 5 年 10 月	供用開始予定

5. 風力発電事業者の環境影響評価

(担当課：環境対策課 23-1853)

民間事業者において環境影響評価法に基づく環境影響評価が進められている風力発電事業の概要および主な経緯等は、以下のとおりです。

(1) (仮称) 西能登ウィンドファーム

《事業者の名称等》 株式会社 Loop 東京都文京区本郷

《事業実施区域》 輪島市門前町および志賀町富来

《事業の規模》

- ・風力発電所の出力：最大 102,000 kW
- ・風力発電機の基数：最大 30 基（1 基あたり 3,200kW～3,400kW）※輪島市区域内 10 基、志賀町区域内 20 基
- ・風力発電機の概要：最大高 約 136.5 m（ローター直径 約 103～104 m）

◇これまでの主な経緯

平成 29 年 8 月 31 日 配慮書の公告・縦覧・住民意見受付（9/29 迄）

平成 30 年 2 月 1 日 方法書の公告・縦覧（3/5 迄）、住民意見受付（3/19 迄）

(2) (仮称) 輪島ウィンドファーム

《事業者の名称等》 株式会社ジェイウィンド 東京都中央区銀座

《事業実施区域》 輪島市三蛇山、佐比野山周辺

《事業の規模》

- ・風力発電所の出力：最大 90,300 kW
- ・風力発電機の基数：最大 21 基（1 基あたり 3,000kW～4,300kW）
- ・風力発電機の概要：最大高 150 m（ローター直径 130 m）

◇これまでの主な経緯

平成 30 年 5 月 22 日 配慮書の公告・縦覧・住民意見受付（6/21 迄）

平成 31 年 3 月 1 日 方法書の公告・縦覧（3/31 迄）、住民意見受付（4/14 迄）

令和 3 年 10 月 28 日 準備書の公告・縦覧（11/29 迄）、住民意見受付（12/13 迄）

(3) (仮称) 輪島市南志見風力発電事業

《事業者の名称等》 南志見風力発電合同会社（株式会社エネウィル）東京都千代田区丸の内

《事業実施区域》 輪島市深見町、白米町、野田町、名舟町、忍町、東山町、尊利地町および能登町字北河内地内

《事業の規模》

- ・風力発電所の出力：最大 23,000 kW
- ・風力発電機の基数：最大 12 基（1 基あたり 2,300kW）※ 輪島市区域内 12 基
- ・風力発電機の概要：最大高 約 131m（ローター直径 約 82～92 m）

◇これまでの主な経緯

令和 2 年 7 月 3 日 配慮書の公告・縦覧・住民意見受付（8/3 迄）

令和 3 年 1 月 26 日 方法書の公告・縦覧（3/1 迄）、住民意見受付（3/15 迄）

(4) (仮称) 能登里山風力発電事業

《事業者の名称等》 合同会社かざぐるま（リニューアブル・ジャパン(株)） 東京都港区虎ノ門
 《事業実施区域》 穴水町字河内、上唐川、下唐川、桂谷、越渡、大角間および
 輪島市門前町定広、長井坂、原周辺

《事業の規模》

- ・風力発電所の出力：最大 71,400 kW
- ・風力発電機の基数：最大 17 基（1 基あたり 4,300kW）※輪島市および穴水町の各設置基数は未定
- ・風力発電機の概要：最大高 約 180m（ローター直径 約 136 m）

◇これまでの主な経緯

令和 2 年 7 月 27 日 配慮書の公告・縦覧・住民意見受付（9/3 迄）
 令和 4 年 4 月 5 日 方法書の公告・縦覧（5/26 迄）、住民意見受付（5/26 迄）

(5) (仮称) 深見町ウィンドファーム事業

《事業者の名称等》 日本風力サービス株式会社 東京都港区芝
 《事業実施区域》 輪島市深見町付近および能登町

《事業の規模》

- ・風力発電所の出力：最大 32,400 kW
- ・風力発電機の基数：最大 9 基（1 基あたり 3,450kW～3,600kW）※輪島市および能登町の各設置基数は未定
- ・風力発電機の概要：最大高 約 136.5～152.5m（ローター直径 約 84～100 m）

◇これまでの主な経緯

令和 2 年 8 月 26 日 配慮書の公告・縦覧・住民意見受付（9/29 迄）

6. 合葬式墓所

（担当課：環境対策課 23-1853）

少子高齢化や核家族化が進み、後継者が不在になるなどの理由で将来のお墓の管理に不安を抱いている方が年々増加している。輪島市合葬式墓所は、従来の家族単位のお墓とは異なり、個人がお墓を継承していく必要はなく、市が永年管理を行って、多くの方々の遺骨を合同に納める形式のお墓です。

【使用料】

使用施設	使用の方法	区分	基本使用料
納骨堂 (308 体)	納骨堂に 10 年間 収蔵し、その後、 埋蔵室に埋蔵	焼骨所持による 場合	18 万円/体
		生前予約による 場合	22 万円/体
埋蔵室 (1,000 体以上)	埋蔵室に埋蔵	焼骨所持、生前 予約、または改 葬による場合	10 万円/体

※使用料が 5 割増しとなる場合があります。

【申込資格】

- ①市内に住所または本籍があって、親族の焼骨を所持している喪主等の方
- ②死亡した時に市内に住所または本籍があった親族の焼骨を所持している喪主等の方
- ③市内のお墓から親族の焼骨の改葬を希望する喪主等の方
- ④市内に住所または本籍があって、生前予約をしようとする満 65 歳以上である方



納骨堂



埋蔵室
(モニュメント)

7. ゼロカーボンシティ

(担当課：環境対策課 23-1853)

我が国においては2020年10月に、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、2050年カーボンニュートラルを宣言しており、輪島市においても、脱炭素社会を実現するためには、市民の皆様や事業者の皆様とともに地球温暖化対策に取り組むことが必要不可欠です。

輪島市では令和4年6月14日、2050年までに市全体の二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言しました。

(1) カーボンニュートラルとは

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガス排出量から、植林や森林管理などによる吸収量を差し引いて、全体の二酸化炭素排出量の合計を実質ゼロにすることです。

(2) ゼロカーボンシティとは

環境省として、2050年に二酸化炭素を実質ゼロにすることを目指す旨を首長自らが、または地方自治体として公表された地方自治体をゼロカーボンシティとしています。

※全国の表明自治体数：934自治体、石川県内の表明自治体数：13自治体（令和5年3月31日現在）

＜県内13自治体＞ 石川県、加賀市、金沢市、白山市、小松市、かほく市、野々市市、津幡町、珠洲市、輪島市、七尾市、内灘町、能美市

8. 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費の助成

(担当課：環境対策課 23-1853)

近年、飼い主のいない猫の増加に起因し、糞尿による被害など近隣住民でトラブルが発生しており、人間の都合で不幸な猫を増やさないようにするため、飼い主のいない猫に対する不妊・去勢手術費の一部を助成する。

(1) 助成対象者

- ①市内に住所を有している個人
- ②区長または町内会長
- ③市内を活動拠点とする団体

(2) 助成対象となる猫

市内に生息している飼い主のいない猫（野良猫）

(3) 助成対象となる経費

- ①市内の動物病院で不妊・去勢手術（※識別処置費用含む）に要した費用
 - ※再手術防止のため、片耳の先端にV字型の切り込みを入れる処置
- ②助成額 1頭につき5,000円（※年度ごとに予算の範囲内での実施）
- ③助成対象者への助成回数 制限無し

健康福祉部

1. 見守り緊急通報事業

(担当課：福祉課 23-1161)

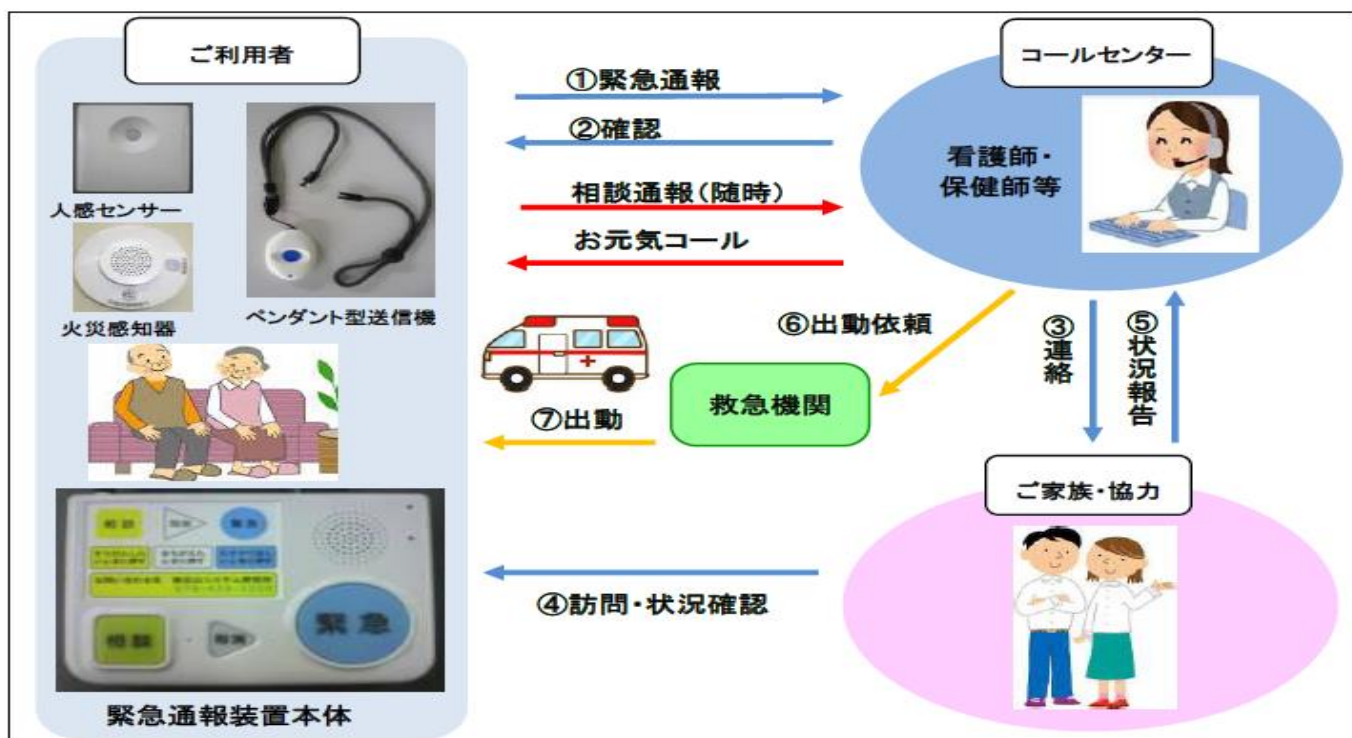
高齢者の単身世帯等が住み慣れた地域で安全かつ安心して暮らせるように希望者に対し緊急通報システムを貸与します。

◆利用者負担月額 1,000 円 (市負担 3,092 円) R5 より固定電話を持たない方でも対応可

・対象者：① 65 歳以上の一人暮らしの方 または ② 65 歳以上のみの世帯の方

◆機能

- ① 緊急通報装置本体 (緊急ボタン：助けを呼んで欲しいときに押すとセンター相談員が対応)
- ② ペンダント型送信機 (緊急ボタンと同じ。家の中の持ち歩き、風呂場での使用可)
- ③ 人感センサー (利用者の動きがない場合にセンターへ自動通報・協力者へ連絡)
- ④ 火災感知器 (熱感知型感知器が異常を感知した場合、センターへ自動通報)



2. 子宝支援助成事業

(担当課：子育て健康課 23-1136)

少子化対策を図るため、不妊・不育症のため子に恵まれない夫婦に対して、不妊・不育症検査や治療に係る費用の一部を助成することにより、夫婦の経済的負担を軽減します。

《補助金額》

- ・不妊検査に対する補助 (初回検査のみ) 自己負担額の 1/2 (上限 2 万円)
- ・不妊治療 (保険診療分) に対する補助 自己負担額の 1/2
- ・先進医療 (保険診療となる生殖補助医療と併せて実施した分) に対する補助 自己負担額の 7 割 (上限 15 万円)

《補助実績》

令和 4 年度治療実績 申請件数: 実件数 12 件 (延べ件数 21 件)、妊娠数 5 人

3. 子どもから大人まで総合相談支援体制

①子ども家庭総合支援室（担当課：子育て健康課 23-0082）

児童虐待等を含む家庭児童相談業務を行うとともに、関係機関との連携強化を図っています。

《相談対応実績》令和4年度：43件

②子育て世代包括支援センター（担当課：子育て健康課 23-1136）

妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行い、安心して子育てができる環境を整えています。

《実績》令和4年度：プラン作成数 191件

③発達支援室（担当課：子育て健康課 23-0082）

発達支援室は特別な配慮が必要な児童を対象に、就学前から小学校、中学校、高校とライフステージに沿った「切れ目のない支援」を行っています。また、近年増加している不登校の児童・生徒への支援を学校と連携して行ったり、相談支援専門員と連携し、障害福祉サービス（児童発達支援、放課後等デイサービス、相談支援など）の利用を支援しています。

《相談実績》令和4年度：延 332件

④生活困窮者等の自立支援（担当課：福祉課 23-1161）

◇自立相談支援事業

《委託先》 輪島市社会福祉協議会（電話：23-0783）

《事業概要》 経済的な問題のみならず、精神的な問題、家庭の問題、健康上の問題など複合的な問題を抱えた生活困窮者に対し、困窮状態から早期に脱却するよう、状態に応じて包括的、伴走的な相談支援を行っています。

◇就労準備支援事業

《委託先》 輪島市社会福祉協議会

《事業概要》 就労に関する一般的なアドバイスやハローワークへの同行のほか、直ちに就労が難しい人を対象に、生活習慣改善のサポートやコミュニケーション能力の習得、改善等を就労体験などの様々なメニューで支援しています。

◇家計改善支援事業

《委託先》 輪島市社会福祉協議会

《事業概要》 家計に関する一般的なアドバイスや各種給付の利用調整、多重債務解消のための手続き等の支援を行います。更に、相談者とともに、家計表等を活用して出納管理を行うなど、より踏み込んだ把握とアドバイスにより、自ら家計管理できる力を育てるよう支援しています。

◇子どもの学習支援事業（委託事業）

《委託先》 輪島市社会福祉協議会

《事業概要》 貧困の連鎖を防止するため、生活保護および生活困窮者世帯の子どもに対し学習支援や放課後の学習の場を提供することで、学習習慣の確立と学習意欲の向上を図ります。

《事業開始》 令和4年4月1日

⑤地域包括支援センター（担当課：福祉課 地域包括支援センター 23-1174）

《事業概要》 地域の高齢者のケアマネジメントを総合的に行うために介護予防ケアマネジメント、総合相談や支援、権利擁護事業、介護予防支援等を行っている。保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員を配置し、ご相談を受けています。

産業部

1. 観光振興 (担当課：観光課 23-1146)

(1) 食による観光振興について

旅行の2大動機は「温泉」と「食」といわれ、本市には世界農業遺産「能登の里山里海」の自然豊かな食材があり、この魅力ある食材を活かした「食」の取組を市全体に拡大していくことで、より大きな観光誘客を図っています。

漁獲量日本一（H23-H27、H29-H30の7回）の天然ふぐを「輪島ふぐ」と称して種々の事業展開を実施しています。

- 《実施団体》 能登半島輪島 わのしま食楽部（市内の宿泊・飲食50施設加入）
- 《事業内容》 統一価格メニュー、単品・土産の商品開発、情報発信、市内におけるフグの消費拡大

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
輪島市内ふぐ消費量	3.5t	11.2t	15.1t	19.8t	10.7t	11.3t	12.9t



★ 右記のぼり旗がある「わのしま食楽部」で「輪島ふぐ」を是非ご賞味ください。

(2) わじま観光デジタルマップについて

スマホ版の多言語観光マップとして、「わじま観光デジタルマップ」の運用を今年の春から開始しました。

QRコードを読み込めば、すぐにアクセスすることができ、「食べる」、「体験する」、「泊まる」など目的別の検索や、現在地から目的の観光スポットまでのナビゲーションも可能となっており、言語についても、10か国語に対応しています。

従来の紙のパンフレットに比べ、持ち運びも便利ですし、情報量も膨大であり、滞在中の利便性が大きく向上しています。



また、滞在中の通信環境を向上させるため、市内の観光スポット13か所の周辺に、フリーWi-Fiを再整備しました。整備したスポットには、左のステッカーが貼ってあります。

道の駅赤神	黒島地区	總持寺祖院	禅の里交流館	輪島漆芸美術館	ドラマ記念館	永井豪記念館
輪島キリコ会館	マリントウン	輪島塗会館	輪島工房長屋	ふらっと訪夢	道の駅千枚田	

2. イノシシ被害対策

(担当課：農林水産課 23-1141)

(1) 捕獲状況について

- ① 近年、イノシシによる農作物被害が増えてきており、有害鳥獣対策に防護柵・捕獲檻の購入、狩猟免許取得に対して助成を行っています。また、捕獲報奨金は成獣 2.5 万円・幼獣 1 万円です。

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5(5 月末)
捕獲頭数	16	83	519	690	2,132	1,829	3,096	441	1,317	22

※R4 年度決算額：16,785 千円

- ② 処分方法については、令和 3 年 3 月より処理施設が稼働したため、施設での処理と埋設処分となっています。

(2) 補助制度について

狩猟免許取得補助 免許取得費用（約 37 千円）⇒ 補助：27,300 円
更新費用（約 31 千円）⇒ 補助：24,500 円

防護柵設置補助 《国補助》 全額助成
※条件：受益者 3 戸以上、前年被害有
《市補助》 購入費用の 1/2 限度額：6 万円（年度）
（単価：248 円/m）※条件：農協に出荷



檻購入補助 購入費用の 1/2 限度額：5 万円/基（年度）
1 年度 2 基まで（1 基当たり：通常 7～8 万円）

3. 担い手経営強化支援事業

(担当課：農林水産課 23-1141)

経営に必要な農業用機械等の購入に対して、購入金額の一部を補助します。

対象となる農業用機械	申請者の経営規模		補助率		限度額		
			農業者	認定農業者 認定新規就農者 営農組織	農業者	認定農業者 認定新規就農者 営農組織	
① トラクター ② 田植機 ③ コンバイン ④ 上記①②③に備え付ける機械	水田を営む者	作付面積	10%	20%	20 万円	40 万円	
					5ha 以上 10ha 未満	40 万円	60 万円
					10ha 以上	60 万円	80 万円
⑤ 乾燥調製設備 ⑥ スマート農業機械 ⑦ 畑作物の栽培に必要な機械 ⑧ 農業用パイプハウス	畑作を営む者	年間販売額	10%	20%	20 万円	40 万円	
					100 万円以上 300 万円未満	40 万円	60 万円
					300 万円以上 500 万円未満	60 万円	80 万円
		500 万円以上			60 万円	80 万円	

★補助制度を活用する際には、補助要件等について市農林水産課まで事前にご相談ください。

4. ふるさと納税「がんばる輪島応援寄附金」

(担当課：漆器商工課 23-1147)

ふるさと納税は、市の貴重な財源となるだけでなく、寄附者への返礼品として輪島塗・お米・加能ガニ・輪島ふぐ等の地元特産物を購入し、お届けしており、寄附者に喜ばれ、かつ市内の経済効果を上げる制度です。是非、市民の皆様には市外のご親戚・知人・友人に本市のふるさと納税のご紹介をお願いいたします。

年度	H30	R1	R2	R3	R4
輪島市ふるさと納税額（万円）	3億 1,632	3億 4,006	4億 1,497	4億 5,990	4億 2,170

＜寄付金額ベース（R4）＞

- 1位 輪島塗 比率 48%
- 2位 加能ガニ 比率 16%
- 3位 輪島ふぐ 比率 9%

＜申込件数ベース（R4）＞

- 1位 輪島ふぐ 比率 31%
- 2位 輪島塗 比率 17%
- 3位 加能ガニ 比率 13%



ふるさと納税とは、ご自身の住所地以外の自治体に対する寄附。

確定申告によって寄附額から2,000円を差し引いた金額が翌年の住民税・所得税から税額控除されます。近年は寄附額に応じて地元特産物を返礼している自治体が多くなっています。

5. 起業・新規出店および商品開発支援制度

(担当課：漆器商工課 23-1147)

起業・新規出店補助金

市内で新たに飲食店、小売業、製造業等を始めようとする方は、事業所開設に要する費用に対する補助として最高300万円の補助が受けられます。

(※ただし、輪島市内の金融機関から3年を超える長期の融資が必要)

空き店舗等利活用支援事業補助金

市内の空き店舗、空き家等を活用し、新たに製造業、小売業、飲食業の店舗を開設する方は、空き店舗の購入費・整備費に対して最高80万円の補助が受けられます。(補助率1/3)

地域資源活用促進事業・施設整備事業補助金

地域資源を活用した商品の高付加価値化のための研究開発費の一部を補助します。(補助率1/2以内、限度額100万円)

研究開発後、商品の量産化のために行う施設整備(補助率1/2以内、限度額200万円)に対しても支援制度があります。

★これらの支援制度を活用する際には、諸要件がありますので事前にご相談をお願いいたします。

1. 道路の整備 (担当課：土木課 23-1151)

(1) 能越自動車道「輪島道路」

能越自動車道は、起点の輪島IC（仮称）～富山県の小矢部砺波JCTまで延長約100km〔現在95.8kmが開通〕で、国（国土交通省）が直接事業を実施している道路です。

現在、輪島IC（仮称）～のと里山空港IC間の延長11.5kmが事業中であり、輪島道路（のと三井IC～のと里山空港IC間 延長4.7km）については、令和5年9月16日に開通。

また、輪島道路Ⅱ期【輪島IC（仮称）～のと三井IC間 延長6.8km】については各種調査・設計・用地補償・工事が進められています。

(2) 一般国道249号「輪島バイパス」

平成30年度に起点を稲屋町から小伊勢町（小伊勢橋付近）に変更し、宅田町から小伊勢町の間、約L=1.3kmについて石川県が事業着手しています。

今年度は、道路改良工事および埋蔵文化財調査を予定しています。

(3) 一般国道249号「腰細～大泊」

令和4年度から石川県が事業着手し、門前町腰細から大泊地内の幅員狭隘区間L=830mを改良し、通行の安全を図ります。

今年度は、測量設計を予定しています。

(4) 一般国道249号「縄又町」

令和3年度から石川県が事業着手し、幅員狭隘区間および急カーブL=500mを改良し、通行の安全を図ります。

今年度は、測量設計、用地買収を予定しています。

(5) 主要地方道 穴水門前線「内保地内」

令和3年度から石川県が事業着手し、内保地内の幅員狭隘区間L=1,020mを改良し、通行の安全を図ります。

今年度は、測量設計、改良工を予定しています。

2. 既存建築物耐震改修 (担当課：まちづくり推進課 23-1156)

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震化を推進するため、木造住宅の耐震化を実施する場合に補助金が助成されます。

種類	助成対象事業	補助率	限度額
耐震診断	i 耐震診断のみの場合	3/4	9万円
	ii 耐震診断・耐震設計のあと半年以内に耐震改修工事を実施する場合	—	20万円
耐震改修	上部構造評点が1.0未満の住宅に、地震に対する安全性の向上を目的として実施する住宅の改修工事費 ※構造評点が1.0以上となることが条件。	—	150万円
安全対策工事	屋根・外壁の飛散または落下を防止するための工事費 ※耐震改修との同時実施が条件。 ※屋根または外壁の飛散・落下防止対策が対象。	—	50万円
耐震除却	上部構造評点が1.0未満の住宅のすべてを解体、撤去および処分する工事費 ※居住誘導地区内に住宅を建築する者に限る	—	50万円
耐震建替	上部構造評点が1.0未満の住宅の除却を行い、当該建築物と同一敷地に住宅を建築する工事費 ※建築士が設計および監理を行い省エネ基準に適合することが条件	—	150万円

※耐震除却と耐震建替の併用は不可

令和5年度から建替え・除却工事についても補助対象事業に追加いたしました。

3. 空き家対策

(担当課：まちづくり推進課 23-1156)

(1) 空き家・空き地データベースへの登録について

空き家の有効活用や移住定住の促進を図ることを目的に、空き家情報をデータベースに登録する制度があります。

また、空き家情報を提供していただける地域に取引成立後に協力金を交付する制度を7月から始めております。

活用できそうな空き家の情報がありましたら、まちづくり推進課へご紹介いただきますようお願いいたします。

(2) 空き家の利活用を促進するための助成制度について

《助成内容》

【住民向け】

○空き家・空き地データベースに登録された家屋の改修：改修費用の1/2（限度額：100万円）
（昭和56年以前の家屋については耐震改修必須）

【移住者向け】

○移住者用住宅として初めて所有することになる空家の購入および改修
購入費用および改修費用それぞれ2/3（限度額100万円）

(3) 危険な空き家について

周囲に危険を及ぼすおそれが見込まれる危険な空き家については、『特定空家』として所有者に対して行政指導を行い危険の解消を促します。

◆『特定空家』とは・・・

次の状態にあると認められる空き家

- ※ そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態
- ※ そのまま放置すれば著しく衛生上有害となるおそれのある状態
- ※ 適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態
- ※ その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態



4. 小型除雪機購入補助

(担当課：土木課 23-1151)

各区、町内会および自主防災組織に対し、地域ぐるみの除雪を行うための小型除雪機の購入に対する補助制度を設けています。

《補助金額》

購入費用の1/2 限度額：50万円/1台当たり

《事業期間》

平成30年度～

- ※ 維持管理は、各区、町内会および自主防災組織で行う。
- ※ 10年間譲渡・交換・廃棄は不可。
- ※ 補助金立替不要の市内販売業者による代理受領制度あり。

教育委員会

1. 学校の児童・生徒数

(担当課：教育総務課 23-1171)

【児童・生徒数推移（5年ごと）】 (令和5年5月1日現在)

学校名	2018 (過去値)	2023 (現状値)	2028 (見込値)	増減対比		
	a	b	c	b/a	c/b	c/a
河井小	246人	311人	183人	126.4%	58.8%	74.4%
鳳至小	242人	161人	132人	66.5%	82.0%	54.5%
鶴巣小	27人	10人	24人	37.0%	240.0%	88.9%
大屋小	118人	80人	66人	67.8%	82.5%	55.9%
河原田小	45人	18人	47人	40.0%	261.1%	104.4%
三井小	22人	10人	15人	45.5%	150.0%	68.2%
町野小	38人	43人	35人	113.2%	81.4%	92.1%
門前東小	72人	37人	28人	51.4%	75.7%	38.9%
門前西小	37人	31人	24人	83.8%	77.4%	64.9%
輪島中	401人	329人	278人	82.0%	84.5%	69.3%
東陽中	44人	19人	13人	43.2%	68.4%	29.5%
門前中	61人	54人	37人	88.5%	68.5%	60.7%

【参考】輪島市の出生数

年度	出生数	年度	出生数
H21	158人	R1	101人
H22	133人	R2	92人
H23	143人	R3	85人
H24	143人	R4	76人
H25	142人		
H26	116人		
H27	124人		
H28	117人		
H29	122人		
H30	97人		

【児童・生徒数（男女別）】 (令和5年5月1日現在)

(単位：人)

学校名	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
河井小	27	20	25	27	27	26	22	26	32	24	30	25	163	148	311
鳳至小	11	20	14	7	8	15	16	10	15	16	11	18	75	86	161
鶴巣小	2	1	0	0	1	0	0	0	1	2	2	1	6	4	10
大屋小	5	3	9	8	3	8	8	9	8	7	4	8	37	43	80
河原田小	3	0	1	0	1	0	0	3	3	0	4	3	12	6	18
三井小	0	1	0	1	1	0	0	2	1	1	3	0	5	5	10
町野小	6	3	1	3	1	6	5	8	2	0	6	2	21	22	43
門前東小	2	2	2	3	4	3	3	4	4	4	5	1	20	17	37
門前西小	2	1	2	3	4	3	5	1	0	4	2	4	15	16	31
合計	58	51	54	52	50	61	59	63	66	58	67	62	354	347	701
	109		106		111		122		124		129				
輪島中	53	42	55	54	64	61							172	157	329
東陽中	3	4	4	2	1	5							8	11	19
門前中	9	5	12	11	10	7							31	23	54
合計	65	51	71	67	75	73							211	191	402
	116		138		148										

複式学級



【参考】学級編制の基準

区分	単式学級	複式学級
小学校	35人 (1-3年生)	16人
	40人 (4-6年生)	8人 1年生を含む場合
中学校	40人	8人

本市における今後の小中学校の在り方について検討が必要

2. 市内小中学生の学校給食費無償化

(担当課：教育総務課 23-1171)

学校給食費の無償化を実施することにより、子育て世代の負担軽減を図り、安心して子育てができる環境づくりを進めています。

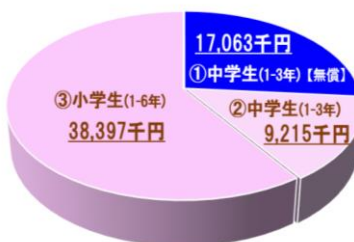
【輪島市の学校給食費無償化実施状況】

- R4.8.30～ 市内中学校で無償化
- R5.4.1～ 市内小学校(4-6年生)無償化
- R5.8.30～ 市内小学校(1-3年生)無償化

市内の小・中学生に係る学校給食費を完全無償化



輪島市学校給食費無償化状況 [R4実績]
総額：64,675千円 (市負担額：17,063千円)



- ① 中学生(1-3年)：431人【無償化：R4.8.30～】
- ② 中学生(1-3年)：431人【無償化前：R4.4.1～R4.8.29】
- ③ 小学生(1-6年)：717人【無償化前】

輪島市学校給食費無償化状況 [R5 6月補正後]
総額：73,498千円 (市負担額：66,337千円)



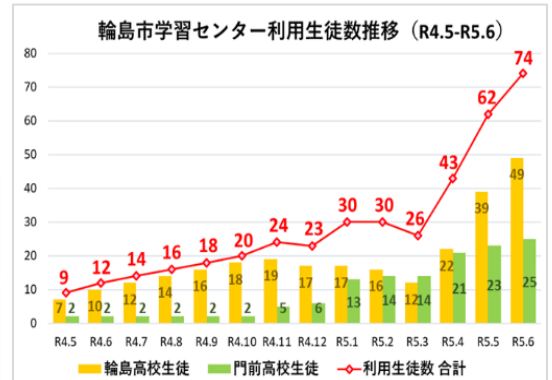
- ① 中学生(1-3年)：412人【無償化：R4.8.30～】
- ② 小学生(4-6年)：377人【無償化：R5.4.1～】
- ③ 小学生(1-3年)：330人【無償化前：R5.4.1～R5.8.29】
- ④ 小学生(1-3年)：330人【無償化：R5.8.30～】

3. 高校魅力化プロジェクト関連

(担当課：高校魅力化推進室 23-1171)

市内の公立高校（輪島高校・門前高校）の定員割れが続く中、地域の活性化に必要不可欠な地元の高校の存続につなげるため、高校と行政・地域が連携し、市内の子供達が抱く将来の進学・就職の希望を叶えることができるよう高校の魅力を高め、生徒や保護者から選択される高校となることを目指した**輪島市高校魅力化プロジェクト**を令和3年度よりスタートしました。本プロジェクトを通じ、地域と共に学び、成長し、将来、故郷のために働きたい、貢献したいとする人材を一人でも多く育てていきたいと考えています。【起業家人材・地域人材の育成】

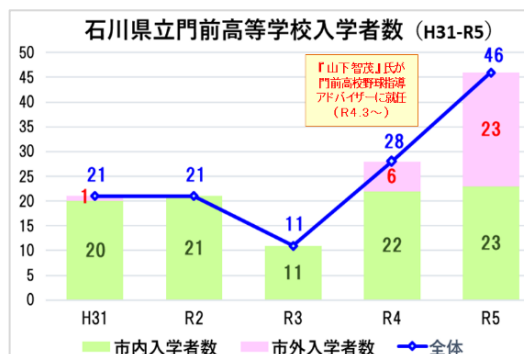
現在、地域おこし協力隊として高校魅力化推進スタッフ5名が学習センターの運営や高校の授業サポートなど様々な活動を展開しています。



◆門前高校生徒受入支援事業◆ (担当課：門前総合支所地域振興課 42-1111)

令和4年3月、星稜高校野球部元監督の山下智茂氏（門前町黒島町出身）が、母校である門前高校野球指導アドバイザーに就任。就任以降、早速効果が表れ、令和4年度の門前高校入学者は過去最少であった令和3年度(11名)の2倍を超える28名（市外入学者数：6名）となりました。

加えて、市外からの生徒受入れを進めるため『門前高校生徒宿舎』を市が整備したことにより、令和5年度の門前高校入学者数は46名（市外入学者数：23名）となり、直近10年間で最も多い生徒数となりました。



4. 県立高等学校生徒通学支援事業

(担当課：教育総務課 23-1171)

令和4年度から輪島高校・門前高校に通う生徒のバス通学費の負担軽減を図り、生徒確保につなげるため、『県立高等学校生徒通学支援事業』をスタートしました。

この事業により市外在住の生徒については「半額補助」、市内在住の生徒については路線バス運賃助成制度と合わせ実質的に「全額補助」となります。

<助成実績>

年度		R4
輪島高校生徒	件数	38件
	金額	2,321,600円
門前高校生徒	件数	22件
	金額	2,006,170円
合計	件数	60件
	金額	4,327,770円

◆『市外』在住の生徒の場合

通学に係るバス代 (バス代の半額を補助)	
路線バス 運賃助成 (補助対象外)	当該事業 による補助 (半額補助)

◆『市内』在住の生徒の場合

通学に係るバス代 (バス代の全額を補助)	
路線バス 運賃助成 (半額補助)	当該事業 による補助 (半額補助)

5. 文化財等

(担当課：文化課 22-7666)

◆輪島市の文化財

(1) ユネスコ無形文化遺産

名 称
奥能登のあえのこと
来訪神：仮面・仮装の神々（能登のアマメハギ、面様年頭）



(2) 文化財（件数）

種 類	国 指定	国 登録	国 選定	県 指定	市 指定
有形文化財（建造物、美術工芸品）	4	23	-	19	186
無形文化財（工芸技術）	4	-	-	-	1
民俗文化財（有形、無形）	4	-	-	5	19
記念物（史跡、名勝、天然記念物）	4	-	-	13	49
文化的景観	-	-	1	-	-
伝統的建造物群	-	-	1	-	-
合 計	16	23	2	37	255



名 称	所在地
（国登録）能登のいしる・いしり製造技術	能登地方
（国選択）能登のキリコ祭り	石川県



(3) 日本遺産

名 称
灯り舞う半島 能登 ～熱狂のキリコ祭り～
荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～

1. 下水道の接続状況

(担当課：上下水道局 22-2220)

輪島市では、生活環境の改善および環境配慮を目的に、下水道への接続または公共浄化槽の整備を推進しています。

下水道法では、下水が整備された区域の皆様には接続義務が定められています。また、下水道に接続しない家庭からの生活排水は、排水路に流れ、清潔で快適な生活環境や川や海を生活排水汚濁から守れないことから、下水道への接続が必要となります。

令和4年度末 輪島市接続率（水洗化率） 15,057人 76.7%

事業別	処理区	区域人口	整備人口	接続人口	接続率 (水洗化率)
公共下水道	輪島	12,022人	12,022人	8,007人	66.6%
特定環境保全	門前	2,514人	2,514人	2,169人	86.3%
	劔地	395人	395人	292人	73.9%
農業集落排水	美谷	54人	54人	50人	92.6%
	洲衛	86人	86人	52人	60.5%
	本郷	57人	57人	56人	98.2%
	阿岸	257人	257人	206人	80.2%
漁業集落排水	皆月	258人	258人	239人	92.6%
区域外	浄化槽	7,932人	1,595人	1,595人	
個人・民間浄化槽			2,391人	2,391人	

◆下水道等普及促進助成金

新たに下水道に接続または市設置の公共浄化槽設置に切り替えた場合（新築等の新規接続は除く。）に、最大30万円の助成制度を設けています。

①汲取便槽浄化槽撤去等費用助成

対象経費：撤去・埋立工事費（限度額10万円）

②腰掛式便器改造助成

対象経費：腰掛便器購入費（限度額5万円（65歳以上を含む世帯の場合10万円））

③下水道接続と同時に次の制度を利用する場合の助成

- ・輪島市障害者地域生活支援事業
- ・輪島市伝統的建築物群保存地区保存整備事業補助
- ・輪島市在宅支援型住宅リフォーム推進事業
- ・輪島市住宅耐震化促進事業補助
- ・輪島市景観重点地区修景整備事業費補助

対象経費：排水設備の改修費から上記の補助金を控除した額（補助率1/5（限度額10万円））